



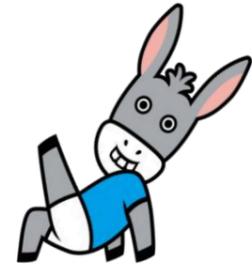
自己評価

事業所向け放課後等デイサービス自己評価の
令和5年度の結果を公表します。

放課後等デイサービスガイドラインに沿ってより良い支援を行っていきけるよう、
自己評価結果や保護者等アンケート結果をもとに、支援の資質向上に努めていきます。
これからもスポーツひろばプレイスをどうぞよろしくお願いいたします。

.....

スポーツひろばプレイス高田馬場教室



	チェック項目	状況
環境・体制整備	利用定員と指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	法令を遵守しています。学習や運動など、活動に応じて最適にスペースを活用できるように日々工夫をしています。
	職員の配置数は適切であるか	法令を遵守しています。専門性の高い職員の配置に努めています。
	事業所の設備等について、バリアフリーの配慮が適切になされているか	事業所内はバリアフリーです。出入り口に階段がありますが、合理的配慮として玄関とホームページに介助可能の掲示を行っています。
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	定期的に支援内容や運営に関するミーティングを行っています。次に繋げていけるようにPDCAサイクルを意識して進めています。
	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	年1回のアンケートを実施し、職員全員で改善のための話し合いを行っています。現状や課題点を把握し、業務改善につなげています。
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページで公表しています。 また、ホームページで公表していることを会報で周知しています。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現在未実施です。引き続き検討します。
	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	活動プログラムの内部研修を定期的に行っています。外部研修は今年度に関してはオンラインで発達支援地域講演会の研修などを受けました。
適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	面談を行い、面談内容とあわせて発達検査の結果や就学支援シートなどを参考にして客観的に支援計画を作成しています。
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	より良い療育となるようプログラムの立案はチームで行い、
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	固定化しないよう工夫しています。
	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	休日や長期休暇などで利用時間が変わる際には、参加状況に応じた目標達成ができるよう支援しています。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	児童の状況に応じて組み立てています。児童の状況に合わせて個別や少人数のグループで活動を行ったりもしています。
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日必ず支援開始前に職員全員で事前に打ち合わせを行い、児童や支援内容の情報を共有などを行っています。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	また支援終了後にも、結果を共有し改善のための振り返りを行っています。
	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	事実を客観的に捉えられるように、プログラムの達成状況や活動場面の具体的な様子を記録しています。

	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に1回以上ケース会議を行い、計画の見直しや現状・課題の把握をしています。
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	柔軟に組み合わせる支援を行うよう努めています。 なぞり絵や音読などの活動で、季節に応じた題材を多く用いることで、季節を感じられるように工夫するなどしています。
関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童の状況に精通した職員が毎回参画しています。 参画前後は事業所内でもケース会議などを実施し、情報を共有しています。
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	必要に応じて適宜行っています。個別支援計画書や通知表などを用いたり、事業所職員が学校へ見学や面談に行き、児童の情報共有などを行うケースもあります。また、学校と放デイの連絡会に参加し、学校の予定や非常時の対応の共有なども行っています。
	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的ケアが必要な児童の場合には、入会前に保護者や主治医などと話し合い、受け入れが可能か検討します。
	就学時前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	状況やニーズに応じて、情報を共有・提供します。 日頃から就学時前・学校卒業後の関係機関と関わる機会を大切にし、積極的に情報交換などができるように努めています。
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修会などに参加しています。今後も積極的に参加し連携を図ります。
	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	今のところ交流の機会はありませんが、利用児童や保護者または地域からの要望などに応じて、検討します。
	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	研修会などに参加しています。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	個々の課題に対しての活動状況を送迎時に話しています。 児童の状況や保護者の希望に応じて、見学や面談も行っています。 学校や家庭での課題や成長についても常時共有できるように努めています。
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	有効な対応方法などは、言葉や方法を具体的に伝えるよう常に心がけて行っています。
保護者への説明責任等	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	初回面談時に説明を行い、玄関にも掲示しています。 質問なども常時受け付けています。
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	児童の様子を一緒に確認しながら、面談やメール、電話、連絡帳などで相談に応じたり助言を行っています。
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	事業所の療育内容の理解を深められるようなものを開催できるよう、内容や時期について現在検討しています。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情にはもちろん、苦情にいたらないものにも目を向け、迅速かつ適切に対応していけるよう、職員全員の意識を高めています。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月15日に会報（『Advance』）を発行し、活動内容を紹介しています。
	個人情報に十分注意しているか	普段から十分に注意を払い取り扱っています。 また、定期的に職員間で確認をして意識を高めています。
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	説明の速度に気をつけたり、口頭だけでなく視覚的に示したりと、常に配慮しています。
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在、事業所を知ってもらえるようなものを検討しています。

非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルを策定し周知を行っています。 定期的に内容の見直し、更新を図ります。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	災害発生時の設定を毎回変更して訓練を行っています。全職員が非常時に対応できるよう訓練の役割が固定化しないようにしています。
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	行っています。新しい職員が配属された時などにも適切に実施していきます。
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	該当児童に関して必ず記載しています。あわせて、適宜内容を見直し、必要に応じて記載しています。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	一人ひとりのアレルギーの有無を把握し、該当児童に関しては、保護者と連携して対応しています。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集を作成しています。職員間で事例を共有し、意識の向上を図っています。